

資料3 木更津市基本構想の基本政策「社会教育の推進」

基本構想 P.15	1)社会教育の推進 社会教育については、地域に密着した公民館や図書館を拠点に、市民の様々なニーズや暮らしの課題等に対し、いつでも学習できる環境を整え、必要な学習機会を提供し、その活動を奨励します。また、地域の絆づくりと活力あるコミュニティの形成を図り、学習の成果を地域社会に活かせるように、社会教育を推進します。		
基本政策01 社会教育の推進 施策14 社会教育の充実			
木更津市第1次基本計画 (平成27年度～平成30年度)	第2次基本計画 (令和元年度～令和4年度)」	第3次基本計画 (令和5年度～令和8年度)	
きさらづ未来活力創造プラン	『地域創生』木更津イノベーション	「第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」	
<p>市民がいつでも、どこでも、だれでも学習できる環境を整えるとともに、広く市民の声を聞きながら必要な学習機会を提供し、その活動を奨励します。また、生涯学習を通じて人をつなぎ、学んだ知識を地域づくりに活かすことができる環境を整備します。</p> <p>また、社会教育の推進体制の充実や社会教育施設の整備を図ります。</p>	<p>市民一人ひとりが、生涯を通じ主体的に学習できる環境を整えるとともに、学習機会の充実に取り組みます。</p> <p>また、学習の成果を地域づくりに活かすことができるよう、関係団体や関係機関等と連携を図りながら、社会の変化に対応した効果的・効率的な事業を展開できる体制づくりに取り組みます。</p> <p>さらに、公民館や図書館などの社会教育施設の整備、充実に努めます。</p>	<p>生活・地域課題に根ざした学び合いを通して、暮らしの充実や課題解決につなげる取組を推進します。</p> <p>多様なニーズに応える学習機会を創出し、地域の絆づくりと活力あるコミュニティの形成に貢献する人材育成に取り組みます。</p> <p>公民館が地域拠点としての機能を維持するため、施設の定期的な補修及び長寿命化を進めます。</p> <p>吾妻公園内に計画されている文化芸術活動や生涯学習の新たな交流拠点としての公民館・図書館の整備に取り組みます。</p>	